

ひろの

議会だより

みんなの願いはなあーに？ (保育所)



P3 広野駅東口広場を整備 (工事請負契約を可決)

P7 第2回臨時会を開催

P10 生活基盤の充実など 4議員が町政を問う(一般質問)

No.134

平成29年7月21日発行
福島県広野町議会

E-mail gikai@town.hirono.fukushima.jp

6月定例会

平成29年6月定例会を、6月15日から16日までの会期で開きました。今回は、平成29年度補正予算を中心に、「工事請負契約の締結」をはじめ、条例の改正など、提出された13の議案を慎重に審議し、すべて原案のとおり可決しました。

なお、一般質問では4人の議員がそれぞれ町の対応や考えを問いただしました。



6月補正予算

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	3億8250万円	91億9347万円
国民健康保険特別会計	81万円	11億5920万円
土地開発事業特別会計	4314万円	4億4054万円
農業集落排水事業特別会計	200万円	3351万円
介護保険特別会計	335万円	4億9090万円

主な内容		
○老人福祉センター整備事業（設計委託料・工事費）		1762万円
○身体障がい児対策事業（障がい児通所等給付費等）		1050万円
○ため池放射性物質対策事業費（事業委託料）		1億2400万円
○ふくしま森林再生事業（事業委託料）		1億9870万円

※金額は、全て千円以下を切り捨てて表示しています。



森林再生を目指して



早期の除染が望まれる農業用ため池

4件の工事請負契約を可決

その他の可決議案

- 議案第37号 広野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 議案第38号 広野町文化財保護条例の一部を改正する条例
- 議案第39号 広野町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第49号 財産の取得について

避難路として重要な幹線道路の整備

議案第42号
工事の名称
 久保田1号線道路新設舗装工事
施工箇所
 下北迫字久保田地内
工事請負代金
 53,352,000円
工期
 着工 平成29年6月17日
 完成 平成30年1月31日
請負者
 株式会社金村組

旧三豊の跡地に新たな企業誘致

議案第40号
工事の名称
 広野工業団地三豊跡地用地造成工事
施工箇所
 上北迫字岩沢地内
工事請負代金
 118,800,000円
工期
 着工 平成29年6月17日
 完成 平成29年11月30日
請負者
 常盤・西本特定建設工事共同企業体

県事業の影響により一部変更

議案第43号
工事の名称（変更なし）
 久保田1号線道路新設工事
工事請負代金
 90,180,000円を
 84,141,720円に変更
 （6,038,280円の減額）
工期
 着工 平成28年9月15日
 完成 平成29年7月20日（変更なし）
請負者
 株式会社金村組

広野駅東口広場を整備

議案第41号
工事の名称
 広野駅前東口広場整備工事
施工箇所
 下浅見川字柳町地内
工事請負代金
 152,280,000円
工期
 着工 平成29年6月17日
 完成 平成30年2月28日
請負者
 田中・西本特定建設工事共同企業体

6月定例会 質疑

復興への取り組み よりよい生活環境と体制整備づくりを要望

6月定例会の質疑では、復興への期待や要望など、議員からさまざまな意見や要望が出されました。そのなかの一部をご紹介します。

補正予算

スマートコミュニティー事業の計画は

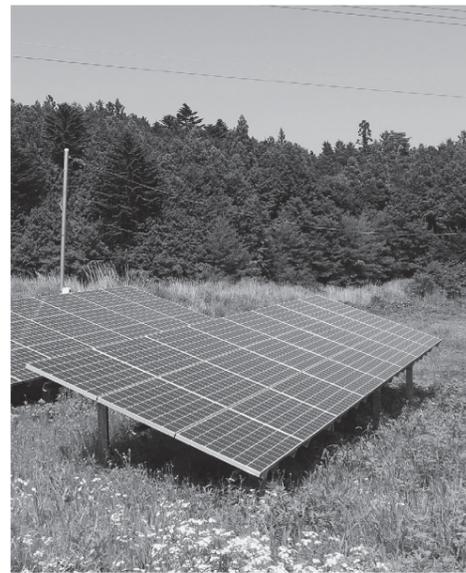
門馬 巧議員

※スマートコミュニティー事業について、現在樫葉町で計画されていますが、当町でも計画されるのですか。

中津復興企画課長

スマートコミュニティー化により、電力の省エネやコストが下がるような可能性があるかどうかを調査する事業となります。

※スマートコミュニティー
太陽光や風力などを最大限活用しながら、地域でエネルギーを賢く（スマートに）有効活用する次世代の街づくり



太陽光パネル設置例

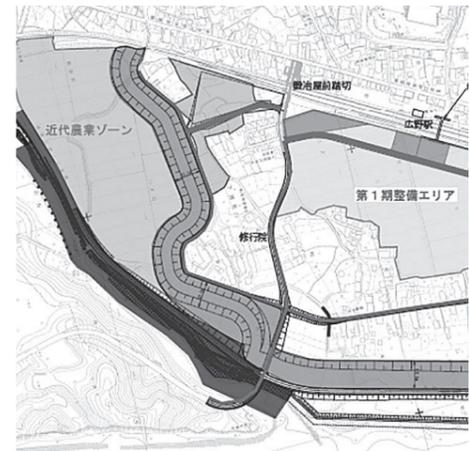
近代農業ゾーンでの 藻の栽培計画は

小磯利雄議員

藻の栽培事業だけでは電力事業展開は困難で、事業転換を図っている事業者が多い中、駅東側開発計画の近代農業ゾーンにおける藻の栽培事業計画は着手するのですか。

中津復興企画課長

新たな被災農地の有効活用というところで、事業者と協議を重ねてきましたが、現在進捗が図られていないという状況にあります。土地の有効利用を図るため、地権者の皆様としっかりと丁寧な話し合いを進めていきたいと考えています。



駅東側の整備予定地

遠藤町長

この地域における土壌の現状を受け止め、しっかりと対応してもらいたいと繰り返し環境省に申し出をしています。また、町民の声を環境省と鋭意検討・協議し、本年度はため池除染を進めていきます。

阿部憲一議員

ため池は8,000 Bq/kg以上で除染の対象になりますが、土壌はそれ以上の場所が普通にあるに放置です。町は住民を戻しており、国に対して除染を訴える考えはありますか。

土壌汚染問題などを訴える考えは

範囲を広げ速やかな除染作業を

小磯利雄議員

最初の除染の目的は、生活圏20mの範囲内を0.23μSv/h以下にするという約束だったのではないですか。この数値を超える場所が発見されたら、速やかに範囲を広げて除染作業するべきではないですか。

鯨岡環境防災課長

国としては、生活圏の中で1週間生活した場合にどのくらい影響があるのかを判断します。1年間で基準を超える場合は、環境省と協議し、除染が必要となった場合は、もう一度除染を行う仕組みになっています。

また、復興庁、環境省へ何度も要望をしており、先日の吉野復興大臣来町の際にも、数値を超える部分の除染を行うよう、要望書を提出しました。



除染作業の様子

チェック機能強化と 体制の整備を

塩 中子議員

介護保険システムの誤りがあったとのことですが、チェック機能はどのようになっていますか。発覚まで年数が経過していますが、もう少し早めにチェックできるような対応はこれないのですか。

松本健康福祉課長

システム自体が誤っていたことから、確認できなかったのが現状であります。システムの委託業者へ誤りをなくすよう、強く申し入れをし、改善策もいただきまし

た。また、職員による確認体制を整えます。

条例の一部改正

北郷 幹夫議員

国民健康保険税額について、今後の見通しはどのようになっていますか。

国保税率変更・軽減額の改定

遠藤税務課長

被保険者が減少している中で、65歳以上の被保険者の方については増加していることから、年齢層の偏りに伴い高くなると見込まれます。

国民健康保険税の 今後の見通しは

財産の取得

門馬 巧議員

道の駅ひろの整備・土取り事業について、地権者からの用地取得にかかる財源はどのようになっていますか。

道の駅ひろの整備・土取り事業

坂本建設課長

町単独の財産取得であるため単独事業です。また、復興企画課の土地購入費については、開発の規制により、森林を30m幅で残さなければならぬことから、これらの土地の取得を計上したものです。

用地取得の財源は



提出者 遠藤 浩 議員

「被災児童生徒修学支援等事業」の継続と被災児童生徒の十分な修学支援を求める意見書

採択

賛成者 渡邊正俊 議員
賛成者 小磯利雄 議員

【要旨】
平成23年度に創設された「被災児童生徒就学支援等臨時特例交付金」は、「被災児童生徒就学支援等事業交付金」となり3年目を迎えました。被災した子どもたちには、学校で学ぶための極めて有効な支援事業として機能しています。本事業の対象家庭は、全国47都道府県すべてに被災した多くの子どもの就学支援が行われています。経済的な支援を必要とする子どもたちは多く、今後

も継続した支援が必要で、就学・修学のためには長期的な支援がなくてはなりません。しかし、事業に係る予算措置は単年度のため、今後は規模が縮小するものと考え、自治体負担となり、被災児童生徒の就学支援に格差が生じることも危惧されます。平成30年度以降も本事業を継続し、必要な財政措置を行い、被災した子どもたちに継続した就学支援を実施できるようにする必要があります。

提出先
復興大臣
文部科学大臣
総務大臣
財務大臣

救急患者受入支援事業費を増額補正

4月25日(火)に第2回臨時会を開きました。ここでは、専決処分の報告及びその承認、工事請負契約の締結、一般会計の補正予算について、全会一致で可決しました。質疑では、補正予算の内容や工事契約に関する質疑が行われました。

第2回臨時会

議決議案

- 議案第32号 ※専決処分の報告及びその承認について (広野町税条例の一部を改正する条例) ほか2件
- 議案第35号 工事請負契約の締結について (浅倉橋橋梁整備(上部工)工事)
- 議案第36号 平成29年度広野町一般会計補正予算(第1号)

※専決処分
緊急な場合等で、議会の議決を経る前に、地方自治法に基づいて町長が代わりに決めること。

質疑

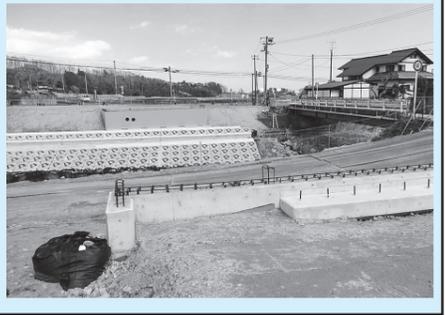
一般会計補正予算について 支援した内容についての検証は

門馬 巧議員
県は双葉郡の医療再生に6億円を支援しています。支援した場合の内容についての検証はいかなる手段を以てするのですか。また、既に適用された案件はあるのですか。

松本健康福祉課長
補助内容等につきまして、随時適正に検証し、その内容について委員会等においてご報告していきたいと考えています。医療機関と具体的な調整をして、出来るだけ早い時期に実施して行きたいと考えています。

浅倉橋橋梁整備(上部工)工事

工事場所 上浅見川字蛇木地内
工期 着工 平成29年4月26日
完成 平成30年3月23日
請負代金 199,800,000円
請負者 横山・五社山特定建設工事
共同企業体



工事請負契約について

入札に対する課長の認識は
阿部憲一議員
入札金額が揃うわけを課長としてどの様に認識されていますか。
坂本建設課長
指名された会社が、図面と設計図書を照らし合わせ、積算をして入札を行い、予定価格の範囲内で落札されて決定するものです。

安全を守る整備は
遠藤 浩議員
車だけが通るものではなく、近くに住宅地等もあり、子供たちの通学等にも利用が予想されます。
坂本建設課長
歩行者の安全を守るような整備はされるのですか。
坂本建設課長
中央台・山ノ神線全体で歩道が設置される予定となっています。

塩 史子議員 特別功労者表彰を受賞



塩 史子議員は、広野町議会議員として20年の長きにわたり地方自治の振興発展と住民福祉の向上につくされた功績が認められ、福島県町村議会議長会総会に於いて特別功労者表彰を受賞され、6月15日開会の6月定例会の冒頭、黒田政徳議会議長より表彰状の伝達が行われました。誠にありがとうございます。

総務文教

開

発計画の方向性を示すこと 広野駅東側開発

復興企画課長より説明を受け、各委員より、富岡土木事務所跡地の用途はどの様に考えているのか、近代農業ゾーンの事業計画の方向性を示すべき、ホテル事業のスターリングパートナーズとプログレスの円滑な経営を把握できるのか、10年計画の

復興を進めているが、年数が経過する中で事業計画を見直す必要があるのではないかと、なごの質疑がありました。町より、富岡土木事務所跡地については賃貸借契約が継続しており、県の活動拠点として使用するのであれば検討する。プログレスとは町と運営をするにあたって基本的な状況を踏まえた協定を締結する予定である。

近代農業ゾーンについては、採算又は事業の見通しがはかれない場合には、見直しを行うとの説明がありました。委員会としては、広野駅東側の各エリア開発については、計画の方向性をしっかりと示し、地権者及び町民の方々に理解をいただく中で、計画を進めるよう要請しました。



復興が進む駅東側区域

委員会報告

各常任委員会の活動状況を報告します。

総務文教常任委員会
産業厚生常任委員会

平成29年 5月15日(月) 午前開催
平成29年 5月16日(火) 午前開催



たなばた会（幼稚園）

外 高年齢者対策 支出支援策の対象内容は

健康福祉課長より説明があり、各委員より、本年度からの取り組みで外出支援策の対象内容について、広桜荘の土曜日開所等についての質疑がありました。町より、対象は要介護2以上と身体障がい者・認知症の方で現在申請は23県中13人利用、個人負担は無料である、利用内容は公共施設・病院等に限りその他の利用は遠慮いただいている、広桜荘の土曜日利用について人員の確保ができておらず応募の中身の改善等も考慮したいとの説明でありました。

保 護者説明会での意見の反映は 幼保連携型認定こども園整備事業

子ども家庭課長より説明があり、各委員より、保護者説明会での意見は反映されているのか、設計・工事費総額と補助金について、現在の幼稚園について、未来学園高校の工程と町内建設業者の積極的な活用についての質疑がありました。町より、保護者から安全確認の指摘を受け、今後協議を進めて行く、事業費全体では建物本体で約5体で約5億円、駐車場・外構で約3億円、総額で8億円で、そのうち補助金が6億円、残り2億円が町単費になる、幼稚園の解体はせず再利用を考慮しており、未来学園の工事は29年度から土取り・建設が行われるが、地元事業者もしっかり受け止めているとの説明がありました。



認定こども園イメージ図

地 域医療支援の基金総額は

健康福祉課長より説明があり、各医院より、地域医療支援事業として、現在の基金総額はいくらになつているのか、さらに3カ月一回実施状況・報告は約束できるのかとの質疑がありました。町より、本年度1740万円の予算を計上しているが基金からの繰り出しになるので、2800万円から支出済み分を差し引

町 内利用土の協力体制を 防災拠点・道の駅ひろの整備

建設課長より説明があり、各委員より、地権者説明会の開催回数と財源、運営主体について、本町の施設に於いても3年目に黒字化計画であるが確かなのか、供用開始平成32年に対し、帰還困難区域自治体の不足土受け入れ体制が大きく遅れており、土取り搬出事業は前進するのか、ほ場整備事業への客土利活用について配慮できるのか等について質問がありました。



北郷幹夫 議員

②平成28年度、一般家屋の定点モニタリング、※メッシュモニタリングを実施し、平成23年度と比較すると、家屋の1メートル高の空間線量は、約7割低減しています。

③生活している中で、追加被曝線量年間1ミリシーベルトの基準が確保されない場合と なっています。 家屋周辺の里山除染 や、除染実施計画以外 の土地で、新たに宅地 化等を図る箇所につい ては、除染事業が実施 出来るように、国・県 に要望していきます。

※メッシュモニタリング 敷地内の放射線量を歩いてモニタリング(測定)し、結果を3m四方のメッシュ(網目)に着色させたもの。

北郷 平成29年度の町政運営に対する施政方針の中で、広野町除染実施計画が平成28年度をもって終了となりますが、平成24年度から継続的に実施している家屋等における環境モニタリング調査を引き続き実施し、生活圏における放射線の状況や影響等について情報を提供していく、と述べられています。

町長

①福島第一原子力発電所が完全な廃炉に至るまで継続したいと考えており、事業継続を県、国に要望していきたいと考えています。

雨水貯留タンク等の設置費用の支援を

遠藤町長/環境・防災面でも効果があるので検討したい

北郷

ゲリラ豪雨等の浸水対策や雨水の有効利用推進するため、雨水貯留タンク、雨水浸透マス、浄化槽転用雨水貯留施設を設置する方に補助制度を制定して支援するべきではないですか。

町長

町内一円の、雨水流出における表面排水計画を基本として、雨水流失抑制施設の補助制度について、雨水の有効利用や町民の安全・安心の確保に向け、検討していきます。



公民館に設置されている雨水貯留タンク

除染効果が得られない箇所の解消に向けた取り組みは

遠藤町長/実施できるような国・県に要望する

北郷

平成29年度の町政運営に対する施政方針の中で、広野町除染実施計画が平成28年度をもって終了となりますが、平成24年度から継続的に実施している家屋等における環境モニタリング調査を引き続き実施し、生活圏における放射線の状況や影響等について情報を提供していく、と述べられています。

- ①今後、何年先まで実施していきますか。
②最近の調査結果は。
③除染効果が得られない具体的な箇所等はどこですか。また、解消に向けてどのように取り組めますか。

一般質問席

4人の議員が町政を問う

一般質問は、公の場である議会で、議員が議題に関係なく、町長の考え方や町政の執行状況について説明を求めたり、所信を問いただすものです。

一般質問席 (広野町議会議場)

追跡レポート

あの質問 どうなった?

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか? どう町政に反映されたのか、対応を追跡しました。

●平成26年9月定例会● 一般質問 門馬 巧 議員

無人ヘリ農薬防虫剤散布を実現せよ

町の基幹産業でもある農業も、少子高齢化の影響を受け60才以上が大部分を占め、農業殺虫剤の散布作業が大変であり、無人ヘリ散布事業の実現に向けての支援策を講じる考えはありますか。

事例を調べ、検討

無人ヘリコプターによる防除作業に対する県の補助事業等支援はありませんが、無人ヘリによる病害虫防除をしている事例を調べ、関係機関と検討して行きます。

無人ヘリコプターによる防虫剤散布

近年カメムシの被害が多発しており、地域的な防除が必要となっていることから今年産については、無人ヘリコプターによる斑点米カメムシ類防除が実施されることになりました。 実施時時期は8月初旬・中旬に実施予定です。





門馬まりえ 議員

①この1カ月間の路線ごとの利用者数は何人ですか。
②今年度は3カ年計画の「広野町高齢者福祉計画」及び「第6期介護保険事業計画」の最終年度になりますが、計画に記載されている町内での※デマンドタクシーの導入や、支援組織の立ち上げなどの、新たなサービス提供の仕組みの検討をしていますか。

門馬

5月より時刻表も改定され、現在3路線で町民バスが運行されていますが、

高齢者の移動・交通手段の新たなサービス提供は 遠藤町長／利用状況を検討しその充実を図る

町長

①上北迫・上浅見川地区コースは162人、下北迫・広洋台地区コースは72人、折木・夕筋地区コースは185人の利用がありました。

②通常の行動が著しく困難な方の帰町後の病院・公共施設等への移動手段として、「外出支援サービス事業」を、本年4月から、いわき市から楢葉町、富岡町まで拡大し内容を充実させ実施しています。また、NPO法人や老人クラブ、婦人会等の各種団体や行政区の活動を支援し、町民同士の交流促進を図っています。

※デマンドタクシー
町内を運行する乗り合い型のタクシーで、利用したい時間や乗車場所などの要望（デマンド）に応えるサービス。

認知症対策の新たな取り組みは

遠藤町長／認知症サポーター養成講座を開催



認知症サポーター養成講座（中学校）

門馬

認知症施策推進5カ年計画（オレンジプラン）では、新しい取り組みが実施されることとなっています。

特に、地域で安心して暮らし続けるために、適時適切なサービスを提供するように心がけていますが、認知症カフェ等の設置について検討されていますか。

町長

平成28年度から認知症地域支援推進員による、認知症の方やその家族を支援する相談業務等を行っています。

また、広野小・中学校において、認知症サポーター養成講座を開催し、サポーターの育成をしています。認知症カフェ等の設置については、今後、本町の実情に応じて検討してきます。



北郷伯弘 議員

再度その職務につき、行政執行にあたるのか

遠藤町長／しかるべき時期に意思表示をしたい

北郷

町長の就任以来、早いもので4年の任期が目前に迫っています。常に町民の先頭に立ち、若さと、その行動力を持って、この町の進展と、町民主体の行政を推進してきたことは、多くの町民が認めています。

東日本大震災、原子力事故から6年3カ月が経過する中で、町民の8割が帰還したとはいえ本町の復興は道半ばです。この町の進展に全力を持って一身傾注するその職責は激務であるが、今日までの町制の方針を継続するため、再度立候補の意思があるか、町民に真摯に伝える時期となりますが決意の程は如何ですか。

町長

自然豊かな美しい広野町を一日も早く復興・再生し、いかなる困難に対しても、必ずや復興・再生を成し遂げるという熱い決意のもと、町職員と共に、将来にわたり、町民の皆様と共に広野町の誇りとなる事業を展開してきたところであります。

町の復興・再生は着実に進展し、復興・再生への道のりは未だ道半ばであり、町民の皆様の声に真摯に耳を傾け、町民と共に歩む町民主体の行政を進めてまいります。

また、町民の皆様がふるさと広野町で震災以前の生活を取り戻すため、全身全霊で取り組んでいるところ、与えられた任期の中で、現在、復興を止めることなく確実に歩みを進めてまいります。質問を重く受け止めて、町民の皆様の御意見を伺い、熟慮・決断し、町民の皆様へ示すべき時期に、意思表示をいたしたいと考えております。





阿部憲一 議員

燃料棒が飛散している現実を直視せよ

遠藤町長／国が燃料棒自体が飛散したとの公表をしていないと認識

阿部

①米・原子力規制委員会は燃料棒自体が飛散したと報告。報道も証言も多々あります。吸引被曝の現実共々どう認識していますか。

②方々のモニタリングポストで大変な数値の跳ね上がりが何度も起こっているのに町は原子力規制庁の言うまま毎回「機器の不具合」で片付け、町民には知らせていませんが、誰の判断ですか。町長はこの事実を知っていますか。
③2014年の春、空間線量率が1mSv/hを3度超えたところ除染対策課が私の問い合わせに答えていますか、いつですか。

町長

①国が福島第一原子力発電所事故に伴い燃料棒自体が飛散したという公表をしていないと受けとめており、吸引被ばくにおいては、「大気浮遊じん環境放射能測定」結果に基づき、町では吸引被ばくのリスクは低いと受けとめています。

②規制庁では平成26年4月、折木館地内や西の沢ため池駐車場で3回異常値が確認され、

調査員は現地周辺の線量に異常がないことを確認し、町も同様の調査を行いました。異常はありません。町は、国・県と情報を共有し、事実確認の上、町民へは周知しております。

③規制庁管理情報課及び福島県放射線監視室に調査依頼しましたが、1mSv/hを超えた日はないとの回答です。



会議を録音するICレコーダー

支援策は避難者にも平等にすべき

町長／要綱等を定め実施

阿部

引越し補助は、避難を続ける町民には一円もなく、また、町長は地域振興券も電気・水道等給付金も、やむなく町から転出した人などには煩として支給を拒否し、遠方避難者は使う機会がほとんどありません。そして、帰町者には復興住宅が提供される一方、避難者は転出しなければ公営住宅に入れない場合が多い状況です。それぞれの問題について今度も同じ態度ですか。

町長 これらの事業は、生活再建を支援するために制度設計したものであり、対象者等を変更することはありません。避難者の受け入れは、受け入れ自治体において、国・県の支援の下に避難者を受け入れている状況にあります。地域連携を図り国・県に要望を申し、町は施策の実現に取り組んでいきます。

録音ソースや議事録の取り扱いを定めよう

町長／指針の作成に取り組む

阿部

録音・議事録の作成については規定がなく、録音ソースは保管も各課任せになっています。その課が廃止になったら、業務が他へ移れば録音したことをさながらなくなり、録音に使ったICレコーダーなどが保存用のメディアに録音ソースを移すことについても形式が決められていません。例えば町ホームページを担当する総務課で一元的に管理することは可能ですか。

町長 議会、教育委員会及び農業委員会の会議規則には会議録の作成が定められています。また、総務課内政策広報室において、役場全体で対応する住民説明会等の会議の記録及び町からの情報発信を行っています。現在、各種会議等における録音及び議事録の作成を必要とする定義を定めた指針の作成に取り組んでいるところです。

広報委員会

平成29年5月23日（火）～5月25日（木）
平成28年度広報コンクール
優秀賞（第3位）受賞

高知県越知町議会 に学ぶ

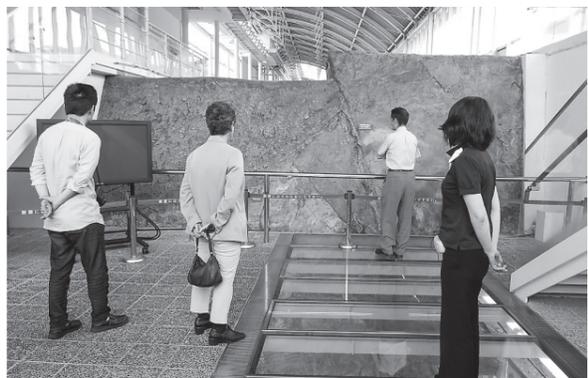


活発な意見を交わす広報委員（越知町役場）

「議会だより」のスキルアップを図るため、町村議会広報全国コンクールで近年高い評価を得ている高知県の越知町を5月23日から25日まで4名の委員で訪問しました。越知町は山合の町で、人口は当町と同規模ですが、四国アイランドリーグの練習拠点として元気情報発信をしている町です。越知町の広報常任委員会が全国コンクールで優勝を狙おうというだけあって、審査員の考え方に沿い、マイナス評価を受ければ一つ

一つ改める、細かな編集方針を立てて文字の使い方一つにも神経を使う念の入れよう。何よりも「見てもらえる議会だより」にしたいというお考えです。テーマに沿って複数の委員が町民のもとを訪ねて取材するシリーズは今後の参考になりました。当町の「議会だより」が最優秀賞を受賞した平成20年度から内容が後退している旨を指摘されましたが、自由民権運動の発祥地、是非がハッキリしているような気風にも大いに刺激を受けたところで

また。名所旧跡に足を運ぶと、登録ボランティアの方がそれは熱心に解説してくれます。高知県全体で人口流出が強く意識されており、「行って良かった」の情報発信に大変力を入れている様子が見えがえました。課題としては研修と費用対効果のこと。インターネット中継が手軽にできるので、広報誌のスキルアップでもその他の意見交換でも、ネット化は議会活動に大きく資するものと考えます。



兵庫県淡路島 北淡震災記念公園野島断層保存館

傍聴においでください

次回の定例会は9月です

傍聴の手続きは、役場3階議場傍聴席入口にある受付簿に住所・氏名を記入するだけです。関心のある方は、お気軽に傍聴にお越しください。

なお、入場の際は録音機器の持ち込み禁止、携帯電話のマナーモードへの切り替えにご協力ください。

暑中お見舞い申し上げます



公職選挙法により、議員の寄付行為や時候の挨拶状などは禁止されております。
本紙上をもって、ご挨拶とさせていただきます。

編集後記

震災と原発事故から6年4カ月が過ぎました。復旧・復興も進み、仮設住宅の使用期間も終了したため、帰町すべき人は戻ってきたのでしょつか、買い物などで久しぶりにお逢いする方々が多くなりました。

事故後の、それぞれの生活の苦勞の中、希望を捨てずに元気にいて下さったと思うと、懐かしさ、そして安堵感を覚えます。

それにしても、最近の日本列島はどうなっているのでしょうか。

異常気象のせい、地震、火災、水害の発生が続いていると思えますが、映像を見るにつけ、自分達の体験と重ねて胸が痛む一方、何とか頑張つてほしいと祈るのみです。

私達も、放射能の不安は今後も消えることはありませんが、よく言われる「安全と安心」、安全は数字で表せませんが、安

心は心の問題なので、それぞれのとらえ方と考えます。

しかし、過去にしばらく、前向きに考え、私達の町を後世に残していかなければと強く思っています。

(塩 史子)



発行・編集責任者

議長 黒田政徳

広報委員会

委員長 塩 史子

副委員長 阿部憲一

委員 北郷幹夫

委員 小磯利雄

委員 遠藤 浩

次の定例会は9月です